

9月8日（木） 総合的な学習の時間 多摩川河川敷活動



2学期に4年生は、総合的な学習の時間に多摩川の自然について調べます。その学習の一環として、多摩川の河川敷で生き物観察を行いました。

河川敷では、バッタやガの仲間をはじめ、コオロギやトンボなど、さまざまな昆虫を見付けることができました。事前学習で、飛んでいる昆虫や地面にいる昆虫の捕まえた方を教わったことで、手際よく捕まえることができ、手元でじっくりと観察することができました。「自分は近くに住んでいるのに、こんなに多くの虫がいるなんて知らなかった!」と、驚いている子もいました。

事前学習では、多摩川には多種多様な生物がいることを教わりました。一方で、河川敷にはごみもたくさん捨てられてしまっていることも知りました。実際、活動中に、菓子パンの包装紙やビニール袋など、いろいろなごみを拾いました。

今回の活動を、より一層身の回りの自然を大切に思うきっかけとしてほしいです。

多摩川に生息する生物について、分かりやすく教えてくださった多摩川とびはぜ倶楽部の皆さん、ありがとうございました。